

ノ感ナキ能ハズ蓋シ生其日ヲ異ニセリト雖ヒ死其時ヲ同フスヘシト
ハ義者ノ誓フ所ニ民生前ニ在リテ此約アリシヤ否ヤ

民情

五 大 國 漫 遊

亞米利加人ハ多クハ英國人ノ苗裔ニシテ唯氣候ノ差異アルト他諸國人
種ノ混和セルトニヨリ二者ノ間性質上幾分ノ異様ヲ存スルノミ故ニ
其國語ハちやざむほるく等ニ氏ノコトハ前篇英史中ニ在リ蓋佛英ノ二
殖民米ノ内地ニ戰ヒ英遂ニ戰勝テ米國ノ國語文明ヲ英ニ同クセシメ
タルハ二氏ノカナリノ國語ヲ用ヒ能クシテゑくすび一あみるとん等ノ
詩文ニ通ス又其思想ハ則チ英國ノ文學ヲ以テ養成セラレ學理上ノ大
主義モ亦英國學者ノ所見ヨリ來ラサルハナシ法律ノ學ハ之ヲふらぐ
すどんニ理財ノ原理ハ之ヲあたむすどんニ得タルモノナリ
然リト雖ヒ米國特有ノ氣候風土ハ英國人ヲ化シテ亞米利加人ト稱ス

合 衆 國

ル殆ント異様ノ人種ヲ製出シタリト謂フヘシ試ニ米人ヲ評スレバ其
容貌小ニシ其音聲亦細シ其性質ハ則チ活潑不撓ニシ又頗ル勤勉ナリ
今ヤ米國ノ東部ハ人口頗ル繁殖シテ生計漸ク貴キガ故ニ新ニ其幸福
ヲ増スニ足ルベキ地ヲ西部ニ索メテ移住スル者次第ニ其數ヲ加フル
ノ勢アリ且米國人ハ好シテ旅行ヲナシ漁船漁車ヲ製造シ旅舎ヲ建設
シテ以テ其便ニ備フ蓋シ此等ノ工事ハ當代事業中ノ大ナル者ト謂フ
ヘシ又米人が財貨ヲ蓄積シ新聞紙ヲ愛讀スルハ他ノ文明邦人ニ異ナ
ラス且ツ頗ル發明ノ才ニ富ミ殊ニ貨殖ノ競争甚ク盛ナルヲ以テ一層
其才ヲ利敏ナラシムル者アルヲ見ル夫ノ裁縫器及ヒ紡織器ノ如キハ
國産ヲ益シ民利ヲ興シタルコト大ナリト雖ヒ此等ハ米人數多ノ發明中
九牛ノ一毛タルニ過キザルノミ又タ米人ノ愛國心ニ厚キ世界多ク其
比ヲ見ズ人アリ之ニ問フニ米國ノ情況ヲ以テスレバ必ず得々トシテ

「吾國ハ繁榮ナル一大國ナリ」ト答ヘン又一般ニ活潑慷慨ノ演説ヲ愛シ
 苟モ身ヲ國事ニ委スルノ人ハ必ス公會ニ演説セサルベカラズト謂ヘ
 リ會同ニハ數多ノ種類アリテ卓絶ノ思想ト流暢ノ辨アル者ハ其名聲
 テ博スルコト甚タ容易ナリ殊ニ米人ノ熱心ナルハ政治ト宗教ノ二問題
 ニ有名人ナル政論者ハくれゝ、多ぶれと及ヒラふすたるノ三氏ナリ就
 中ラふすたるハ米國第一流ノ辨者ト稱ス宗教上ノ演者ハちやんにん
 ぐチ以テ其名最モ海外ニ高キ者トナス以上記スル所ハ亞米利加人ノ
 氣質慣習ノ大概ナリト雖他國ヨリ居テ此國ニ移ス者今ニ至ル迄續々
 トノ絶ヘサレバ隨テ其風俗人情モ幾多ノ變化ナキヲ得ズ現ニ西部諸
 府中ニハ漸ク日耳曼人ノ氣風ニ化スルノ勢アリト云フ

政治

初メ歐洲人ノ此地ニ移住スルヤ人口漸ク増加スルニ隨テ各地ニ殖民

地ヲ設ケ其數十三部ニ及ヒタリシカ夫ノ獨立戰爭起ルニ當テ此十三
 部ノ殖民勢ト聯合同盟セサルベラサルニ至リ則チ一千七百七十七年
 チ以テふらんくりん氏等ノ數名相議シテ條款ヲ定メ各部ノ批准ヲ得
 テ之ヲ聯合規約ト稱シタリ既ニシテ戰止ミ國內靜穩ニ歸スルニ隨テ
 各部漸ク其力ヲ較シ利チ争ヒ動モスレバ輒チ相闘フノ勢アリシカバ
 遂ニ此同盟條款ヲ以テ之ヲ約束スルニ足ラズ乃チ統一ノ政府ヲ創立
 シ憲法ヲ制定シテ各州ヲ總管セシムルコトハナリ又米國憲法ヲ按
 スルニ政府ハ立法行政司法ノ三大部ヨリ成リ國會ハ上下兩院ヲ以テ
 組成シ一切ノ法律ヲ制定シ租稅ヲ徵集シ貿易ヲ規定シ郵便ヲ設置シ
 又徵兵鑄貨及ヒ宣戰ノ權ヲ有ス行政權ハ大統領之ヲ總轄シ其内閣ハ
 各省ノ長官ヲ以テ組織ス但シ大統領ハ各州人民ノ推撰シタル撰舉人
 等之ヲ撰定スル所ニシテ其在職期限ハ四ケ年トス而シテ司法部ハ高等法

院及ヒ其他ノ裁判所ヲ以テ之ヲ組織スルモノナリ
 合衆共和國ノ益々隆盛ナルニ隨ヒ百般ノ事益繁劇ニシテ初メ設定シ
 タル政府ノ諸局部ハ以テ此繁ニ處スルニ足ラズ次第ニ其數ヲ増シ高
 俸顯貴ノ官職モ亦隨テ増加スルヲ甚多カリキ此ノ如ク樞要ノ官職ヲ
 増置シテ屢々之ヲ改撰スルガ故ニ國民ヲシテ大ニ政務上ノ思想ヲ揮
 發セシメタリシガ隨テ其弊モ亦漸ク生シ縱マ、ニ大金ヲ消費シテ改
 撰ノ候補者ヲラント欲スルニ至レリ此改撰ノ際政黨ノ能ク公正ノ道
 ヲ誤ラサル者アリト雖地方官ノ改撰ニ當ツテハ其地位ヲ相爭フノ極
 遂ニ現任官ト候補者トノ私闘ニ異ラサルガ如キ醜狀ヲ現スルヲ數々
 ナリ又政黨ノ領袖タル者スラ猶ホ勝者ハ則チ利澤ヲ受クベキノ權ア
 リト思惟シ官職ヲ以テ一私人ガ名利ヲ恣ニシ得ベキ所ノ者ナリト誤
 認スル者アリ是レ米國政府ガ目下政黨爭擾ノ弊ヲ矯メ以テ内治ヲ改

良スルニ汲々タル所以ナリ
 抑モ普通撰舉ノ大ニ利アルト同時ニ又之ニ伴フ所ノ弊アルヲ免レザ
 ルナリ凡ソ自由ノ白哲人ト亞弗利加土人トヲ問ハス皆米國自由ノ市
 人タルヲ得ルト雖モ獨リ支那人ニノミ之ヲ許可セサルガ如キハ米國
 下等ノ勞役者ガ支那人ノ勤儉ニ拮抗スルヲ得ズシテ之ヲ忌避スルガ
 故ニ由ル者ニシテ識者以テ公正ノ措置トナサズト雖モ多數ノ勢制スベ
 カラズ遂ニ定メテ米國ノ法トナセリ又議員改撰ノ期ニ至レバ各政黨
 互ニ其利害ヲ異ニシ黨派心極メテ熾盛ナルハ以テ米人ノ國事ニ熱心
 ナルヲ見ルニ足ルト雖モ其舉動往々穩當ナラズ且其撰法ハ常ニ最良
 ノ候補者ヲ得ルヲ期スベカラズノ黨中ノ領袖及ヒ其黨員等數輩ノ小
 會議ニ於テ豫メ指定シタル者ヲ推廣スルニ過キカルガ如キ米國撰舉
 法ノ通弊ナリトス

概スルニ米國市府ノ取締ハ頗ル不行届ニシテ目下之ガ改良ヲ望ム者多シト雖兇者ノ奸行ヲ妨キ一般人民ノ惡弊ヲ矯ムルニ甚タ容易ナラズ司法行政兩警察ヲ嚴密ニシ寸時モ注意ヲ怠ルベカラサル也

文學

開國ノ初ニ當リ移住人中ニ論文或ハ小冊子ヲ著ハス者ナキニ非リシト雖モ未タ以テ米國文學ノ嚆矢トナスニ足ラズ一千七百三十年ニ至リテ初メテヒヨナサン、ル、セ、ワ、イ、セ、ナル者アリ是レ米國ノ著述家中ノ初メテ其名ヲ歐洲ニ傳ヘタル者ニシテ其著ス所ノ「意思ノ自由」ト題スル書ハ最モ世人ノ喝采ヲ博シタリ又其神學論ハ深ク當時ノ人心ヲ感化シ今ニ至ツテ猶其餘光ヲ見ルニ足レリ尋テ又有名ナルベんぢやみんふらんくりん氏ハブーア、リ、チ、ヤ、ア、ズ、アルマナツクト號スル雜誌ヲ刊行スルコト二十五年世人ニ教ユルニ賢明、富貴及ヒ健康ヲ得ルノ道ヲ以

テシタリシガ此書頗ル妙旨佳言ニ富ミ其移リテ世人ノ套語トナリ今尙ホ存スル者亦少カラズ革命時代ニ及ヒテハ政論者輩出シ就中ヒョーマ、ち、そ、ん、の、み、る、と、ん、ノ、徒、盛、ン、ニ、合、衆、聯、邦、ノ、主、義、ヲ、唱、道、シ、合、衆、國、當、時、ノ、國、体、ヲ、建、ツ、ル、ニ、與、リ、テ、尤、モ、カ、ア、リ、然、レ、モ、其、說、ク、所、多、少、ノ、瑕、瑾、ナ、キ、ヲ、得、ス、後、ト、イ、マ、ス、ヒ、ヨ、ウ、ア、ソ、ン、ノ、駁、撃、反、論、ス、ル、所、ト、ナ、リ、タ、ル、モ、ノ、モ、少、カ、ラ、ザ、リ、キ、革、命、戰、争、已、ニ、止、ミ、國、家、漸、ク、平、穩、ナ、ル、ニ、及、ヒ、テ、各、種、ノ、文、學、盛、ニ、興、リ、著、作、ノ、業、亦、其、面、目、ヲ、改、ム、ル、ニ、至、レ、リ、就、中、ク、イ、バ、あ、ノ、如、キ、米、國、小、説、家、ノ、第、一、ト、稱、シ、其、著、書、三、十、四、種、ノ、中、歐、州、諸、國、ノ、語、ニ、翻譯、セ、ラ、レ、タル、者、亦、頗、ル、多、シ、ト、雖、モ、ス、カ、ア、レ、ット、レ、ッタ、ア、及、ヒ、マ、ア、ブ、ル、フ、オ、ー、ン、ノ、二、書、ヲ、著、シ、テ、世、上、ノ、評、者、ニ、最、上、ノ、稱、賛、ヲ、得、タ、ル、は、う、そ、る、ん、氏、ハ、遙、ニ、其、右、ニ、出、ツ、ル、ト、謂、フ、ベ、シ、其、他、す、と、お、夫、人、ノ、ア、ン、ク、ル、ト、ム、ス、カ、ビ、レ、ハ、又、最、モ、世、人、ノ、好、評、ヲ、博、シ、テ、海、ノ、内、外、ニ、流、布、ス、ル、コト、其、數、實、ニ、幾、十、万、ナ

ルチ知ルベカラサル也
 わーんどん、いるぶんぐハ英國わぢそん派ノ著者ナリ其文純精温雅ニ
 シテ最モ讀者ヲ喜バシム又ぶらいやんど、うわちいわ及ヒろーる等ノ
 諸氏ハ皆此國ノ詩人ニシテ其著作亦多シ雖其名ヲ英米ノ間ニ轟カシ
 タルヘんりー、ろんぐぶろーノ著名ナルニ若カサルベシ夫ノいづあん
 ぢげりんト題スル者ノ如キ其最傑作ト稱スル所ナリ然レモ其聲名ノ
 永ク朽サル所以ノ者ハ思フニ此詩ニ非スシテ却テ其小作ナルカーム、
 ナフ、ライフ及ヒヴザレ、ザ、ブラックスミスミス等ニ在ラン乎
 歴史家ノ有名ナル者亦甚多シ就中ばんくろふと氏ノ合衆國史ハ世人
 ノ認メテ國史ノ標準ト爲ス所ナリ其他ぶれすと及ヒもふどれー等
 ハ諸外國史ヲ編纂シ獨リ自國ノ用ユル所タルノミナラズ他國ニ在リ
 テモ亦頗ル好評ヲ博スル者ナリ又ちくのるハ西班牙文學史ヲ著シ同

國文學ノ隆替ヲ叙述シテ其明確ナルヲ又其右ニ出ツル者ナシト云
 右ニ記スル者ノ外ちやんにんぐ、ろびんそん、るまわそん及ヒーどかる、
 ばーノ如キ者アリテ又頗ル其名アリ又其他小著作家頗ル多シ其文体
 ノ佳謔ナル者ニシテ其名ノ海外ニ傳播スル者ナキニ非スト雖モ特ニ之
 ヲ舉グルニ足ラズ今ヤ米國ノ文學次第ニ改良ノ途ニ就キ著作家ノ俊
 英ナル者ハ其稿ヲ新聞雜誌ニ寄スル者多シト雖モ皆匆忙ノ間ニ成リ
 シ者ニシテ所謂金科玉條ヲ以テ稱スベキ者ナシ之ヲ要スルニ米國ノ文
 學ハ今尙幼稚ノ地位ニ在リ譬へハ猶ホ寒梅ノコトキ乎雪裡己ニ漸ク
 微紅ヲ點スト雖其芳ヲ洩シ實ヲ結フハ尙他日ニアルベキ也

宗教

米國ニ一定ノ國教ナク國會モ亦之ヲ制定スルノ權ヲ有スルヲナシト
 雖モ國人概テ耶蘇教ヲ信奉セリ而シテ其宗派ハ頗ル數多ナリト雖就中

増加スルニ至リヌ且ツ節慾ノ理ヲ唱フル者近來漸ク増加スルニ至レ
 リト雖也概シテ強酒ヲ暴飲シテ耻ルナキノ弊ハ今尙依然トシ其面目
 ナ改メス殊ニ近來西部諸州ノ法律ニ依レハ離婚甚タ容易ニシ時ニ醜
 聲ヲ聞クコトアリ且ツ一般ニ寺院ニ詣テ、聖經ヲ誦スル者次第ニ其數
 ナ減スルヲ以テ識者頗ル德義ノ衰替ヲ憂ヒ百方之ヲ矯正スルノ方策
 ナ講シテ已マズ

此ノ如ク米國ニ在ッテ耶蘇教ノ宗派一ニシテ足ラズ各其勢ヲ較シ其
 弊害少ナカラザレバ終ニ聖教ヲ萎靡スル恐アリ且不倫ノもるもん宗
 ノ如キ者アリテ民俗ヲ紊スコト少々ナラザレバ從來國教制定ノ議ヲ云
 フ者甚多シト雖也一千七百八十九年華盛頓氏此論者ニ對シ眞誠ノ信
 神ハ其道甚タ平坦ニシ敢ヘテ政法ノ指揮ヲ要セズト曰ヘリ誠ニ千古
 ノ名言一句ニシ能ク國教定立ノ非ヲ破レリト云フベシ

社會之氣運

合衆國社會ノ有様ハ常ニ變化シテ毫モ止マズ初メ此國ニ移住セル者
 ハ歐洲諸國ノ民ニシテ其風俗好尚等モ各々異同アリシガ就中英人ノ
 數尤モ多カリシヲ以テ次第ニ其風ニ化スルノ姿アルノミナラズカノ
 奴隸事件ノ如キ殊ニ米國ノ社會ニ一大改革ヲ致セル者ナリ元來南部
 諸州ハ奴隸使役ノ利ヲ唱ヘ北部ハ其不利ナルヲ論セシガ當時社會ノ
 形勢ヲ考スルニ北部ハ其工商業益々繁榮ノ勢アリシモ其南部ハ却リ
 テ萎靡不振ノ姿アリシヲ以テ二者ノ間漸ク穩カナラス一方ハ奴隸ノ
 制ヲ禁壓セント欲シ他ノ一方ハ之ヲ擴張セントシテ互ニ其勝ヲ爭ヒ
 于戈ニ訴フルノ後始メテ其局ヲ結フヲ得タリ即チ千八百六十三年一
 月一日大統領りんこるん氏奴隸解放令ヲ發シ三百万ノ奴隸ヲシテ一
 時ニ非道ノ羈厄ヲ脱シテ自由ノ民タラシメタル是ナリ翌六十四年又

タ此新自由ノ民二百萬ヲ國民軍トナシ七十年ニ至リ全國ニ布告シテ
 人種及ヒ皮色ノ如何ニヨリ又ハ嘗テ奴隸ノ賦役ニ服シタル故ヲ以テ
 市人タルノ權利ヲ殺キ之ハ滅スルコアルヘカラズト令セリ以上ハ皆
 之レ米國社會ノ大變革ニシテ又タ其史上ニ一大光榮ヲ加ヘタリト云
 フ可シ
 右内亂ノ後ハ米人生活ノ狀態其進步ヲナセルコ實ニ驚ク可キ者アリ
 例令ハ外國旅行ヲ企ツル者其員ヲ増シ公私館舎ノ建築法其數ヲ加ヘ
 或ハ公園ヲ設ケ博物場技術館ヲ造リ或ハ音樂ヲ改良シ衣類家具ノ製
 ヲ釐革スル等一々枚舉ニ遑アラス又タ諸專門學校ノ如キモ輒近ニ至
 リテ大ニ其資産ヲ増殖シ教育上ニ一大進步ヲナセリ
 右ノ如ク學藝工業ノ進步ハ寔ニ甚シキモ公衆ノ德義ハ果シテ此進步
 ト相伴フヤ否ヤハ容易ニ之ヲ明言スル能ハスト雖ヒ余ハ米人ノ爲ニ

私カニ之ヲ惜マサルヲ得ズ又タ資本家ト勞役者ノ間常ニ相容レサル
 カ如キハ亦後來ニ横ハル一艱難ト云フ可シ然レモ米國忠愛ノ士ハ決
 シテ之ガ爲ニ挫折スルナク益々其力ヲ奮テ前世紀ノ盛功ヲ再出シ共
 和政治ノ功德ヲ世ニ示スニ非ラサレバ已マサル可キハ予ノ固ク信シ
 テ疑ハサル所ナリ

五大國漫遊終

明治二十一年六月二日印刷
同二十一年七月三日出版

價定金五十錢

譯述者

京都府士族
山本憲一
小石川區中富坂町八番
地寄留



東京府士族
小野英之助
北豐島郡地方橋場町千
三百八十番地

印刷人

長崎縣平民
中尾默次
東京京橋區山下町廿二
番地桑原活版所

發兌元

富山房書店
東京神田區裏神保町九
番地



目 書 版 出 房 山 富

(一)

文部省檢定濟 尋常中學校 尋常師範學校 教科書

文學士天野爲之先生著

◎訂正 五版 **萬國歷史** 洋裝美本全一册 萬國明細地圖入 定價金一圓三十錢 郵税不要

東京府尋常中學校◎同學習院◎同成城學校◎東京專門學校◎埼玉英和學校◎初メトシ其他各府縣公私學校教科書并ニ參考書

本書ハ「フリーマン」「フイツシエ」ル「スツ非ントン」「テイロル」「バルンス」「ハラム」リッデル」等諸氏ノ歴史上ノ著書ヲ涉獵シテ編著シタルモノニシテ記述簡明行文質實夫ノ經濟原論ニ比スルニ儘ルアルモ劣ルナキノ名著作ナリ「是ヲ以テ教育社會ヲ始メトシ一般ノ識者學者ノ間ニモ其評判極メテ高ク現ニ此書ヲ以テ參考書或ハ教科書ニ採用セル學校ハ其敎實ニ夥クシ發見未ダ數月ナラズシテ茲ニ第五版ヲ發スルノ遠運ニ遇ヘリ諸君幸ヒニ愛讀セラレヨ

所 捌 賣 大

東京 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 東京 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 京都 大坂 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 越后 長岡 越后 水原 仙臺 屋本町 名古屋 金澤 熊本 彦根

九 善 博 共 大 佐 大 三 柳 梅 網 吉 目 西 伊 川 近 長 廣
 善 聞 益 倉 藤 黑 木 原 喜 屋 乙 孫 兵 書
 店 社 社 商 兵 三 兵 佐 書 兵 龜 真 平 十 六 代 右 衛 勢 安 瀨 村 黑 岡 島 原 喜 屋 乙 孫 兵 書 田 崎 七 治 郎 郎 郎 助 門 平 郎 助 七 七 衛 助 舖 郎 衛 社 社

(二)

スタチスチック社議員
東京統計協會議員

吳文聰先生著

應用統計學

東京專門學校 教科書
東京專修學校
洋裝美本全一冊
定價金九十錢
郵税金二十六錢

目書版出房山富

右ハ我國統計學ノ發達ヲ以テ自ラ任シ其名聲ノ朝野ニ高キ吳文聰先生ノ傑作ナリ蓋シ統計ノ學タル社會學政治學經濟學等ノ學科ト相待ツテ離ル可カラザルモノナレバ政治經濟ヲ談議シ社會ノ情態ヲ研究セント欲スルモノハ一日モ欠ク可カラザル學術ナリ而シテ此篇ハ獨リ精確ナル統計上ノ事實ヲ掲グルニ止ラズ極メテ綿密ニ極メテ丁寧ニ其應用ヲ説明シタレバ此書ヲ繙ク時ハ統計ノ精神ニ通シ政治經濟等ノ社會ニ一

目書版出房山富

(三)

新眼界ヲ開クヲ得ベシサレハ朝野ノ學者政事家事業家ヲ始メ官吏高等試驗ニ應スルノ士郡區戸長役場ニ職ヲ奉セラル、ノ諸君是非トモ一本ヲ備ヘラレテ其應用ヲ試ミ賜ヘ

政治理財學科專門 ●東京專門學校講師 ●文學士天野爲之先生著

◎ 增補 九版 經濟原論

定價金壹圓三十錢 郵稅不要

其他略ス

大阪商業學校 ●同英法學校
馬關商業學校 ●東京專門學校
馬關英和學校 ●政學講議會

教科書

右ハ文學士天野爲之先生ノ名著ニシテ昨十九年三月發兌以來已ニ八千余部ノ多キヲ賣盡シ其良否ニ就テハ各社大新聞ヲ始メ世間已ニ定評アレハ今更之ヲ喋々スルニ及ハサレハ斯學ニ特別ノ關係アル東京經濟雜誌記者ノ高評ヲ左ニ掲ケテ未タ此書ヲ知ラサル人ノ爲ニ其一班ヲ示ス

○明治十九年經濟雜誌ノ批評二 雷名高キ文學士天野爲之氏ノ
三月二十日經濟雜誌ノ批評二 著ニ係リ專ラミル氏ノ經濟原

論チ骨子トナシ廣クケイアテズ、フオーセット、シゴンス、ケリー、ソルトン、ウオ
ーカー等諸氏ノ經濟書ニ參考シ經濟學上ノ原理ヲ井然網羅シ眞ニ經濟原論タル名ニ
背カス其部門ヲ總論、生産論、分配論、交易論、ノ諸項ニ分テ經濟學上ノ錯雜澁難ナル
問題ヲ最トモ簡明平易ニ説明シ讀者ヲシテ開卷覺ニス全篇ヲ通閱セシムルノ妙アリ
其論趣ニ至テハ專ラミル氏ノ説ヲ奉スル者ニシテ素ヨリ異議ヲ容ル可キノ點少ナキ
ニ非スト雖モ其結構ノ齊整シ其説明ノ周到ナル此書ノ如キハ世間又類ヲ見サル所ナ
リトアリ實ニ經濟學ニ志サス諸君ハ之ヲ座右ニ欠ク可カラズ

政治理財學科專門◎東京專門學校講師◎文學士天野爲之先生著

○再版 商政標準 洋裝美本全二冊 定價金九十五錢
東京專門學校 教科書 郵税不要

右ハ應用經濟學ノ一大部分ナル商政學ノ問目ヲ通論シタル者ニシテ乃チ商事上、經
濟行政ノ大道ヲ詳述シ鐵道、瓦斯、電氣燈、發明、出板、契約、商標、貨幣、景衡、外國貿
易等ニ關シ政府ノ施コス可キ措置ノ標準ヲ明示ノ遺ス所ナク實ニ世間稀有ノ良著作
ナリ發兌以來評判殊ニ高ク未ダ數月ナラズノ已ニ再版ヲ發スルニ至リタルモ豈ニ夫
レ偶然ナランヤ請フ大方ノ諸君子ハ必ズ一本ヲ購讀セヨ

大藏省記録局御藏版

○貿易備考

正價金二圓五十錢
洋裝上製紙數二千
百六十ページ

此書ハ凡ソ貿易ニ關スル一切ノ事物ヲ網羅集蒐シ一々詳細ノ説明ヲ下サレ以テ産選
ニ志アル者ノ參考ニ充ラル、御旨趣ニ基キ編成アリシ大作ナリ今其論目ノ一斑ヲ窺
フニ本邦輸出入品中殊ニ肝要ナルヲ擇ヒ其沿革輸出入ノ高及ヒ其産出處等ヲ揭載
シ本邦及ヒ締盟諸國ノ著名ナル都府港津ノ地理沿革且ツ現時産業ノ有様ヲ細説シ貿

易上ノ機關トモ稱ス〜キ爲換、會社、問屋、市場、銀行、仲買、電信、燈臺等ニ就キ其道
 理歴史及ヒ今日ノ實況ヲ詳述ス其他貿易ニ關スル緊要ノ稅則條例ハ登錄シテ漏スコ
 トナク加フルニ地圖ヲ要スル場合ニハ略圖ヲ挿入シ諸國交易品輸出入ノ模様ハ年々
 ノ港別表、國別表ヲ以テ概略ヲ示シ科目ノ次第ハいろはノ順ニ列序シ讀者ノ索引ニ
 便ニス且ツ此大作ニシテ其價頗ル廉ナリ實ニ東洋未曾有ノ最大良書ナリ商農ノ諸業
 ニ從事スル者ハ勿論經濟ノ道ニ志シ一國ノ富裕ヲ企圖スル人々ハ必ラス坐右ニ備フ
 可キ珍玉ナリ

外務大臣大隈重信公序 ● 前島密君序 ● 故小野梓君著 ● 文學士高田早苗君校

小野聖梓君遺著 東洋遺稿

故東洋小野梓君肖像人 洋裝美本上卷全一冊 洋裝美本下卷全一冊
 特別廉價各金四十五錢 郵稅十八錢

上卷(條約改正論 ● 民間衰頹論 ● 勤王論) 下卷(日本財政論)

國憲汎論ノ傑作ヲ以テ夙ニ其名ヲ著述世界ニ顯シタル故東洋學人小野梓君ハ其生前
 ニ於ケル名著作少シトセス然ルニ條約改正論ノ如キ日本財政論ノ如キ其他君ノ未
 世公ニセラレザリシ高論卓說モ亦タ頗ブル多シトス弊店其湮滅シテ傳ハラサルヲ惜
 ミ爰キニ其華ヲ拔キテ出版ス東洋遺稿即チ是ナリ爾後今日ニ至ル迄此ノ書ノ需要次
 第々々ニ數テ増加ス因テ此機ニ乘シ **非常ナル廉價** ヲ以テ之ヲ販賣シ
 君ノ經綸ノ學識ヲシテ更ニ大ニ天下ニ布及センノントス朝野ノ識者幸ヒニ一讀セラ
 レヨ是レ實ニ近來稀有ノ大著作ナリ

英國マコーレー卿著 ● 日本吉田直太郎君譯

批評 彌兒頓 論

洋裝美本全壹冊 定價金三十五錢 郵稅不要

本編の英國の大儒マコーレー氏が大詩人ミルトン先生の詩を評し其政治上の行を論じたる者にして詩の文化の進むに隨て衰ふる所以謠曲休演劇体の相兩立すへからざる所以其他革命の必要自由の本質政黨論ミルトン先生の人と爲りを頌揚するに至りての殊に痛快なる者あり且つ其譯の原文によりて平易流暢になられたれば原文を讀むの人と然からざるとを問はず宜しく一讀すべきの珍書なり

文學士高田早苗先生校閱 在米國吉田直太郎纂譯

◎ 懷 英 和 新 字 典

發音付

物草上製頗美本 ● 縱四寸橫三寸 ● 一ペーシ二列ニ分チ七十八段詰納 ● 來上等紙 ● 六百七十ペーシ餘 ● 彩色各國旗章入 ● 字數四萬余言 ● 總皮上製賣價金九十錢 ● クロース并製本賣價金八十錢

本書ハ英語學ヲ以テ其名ノ世間ニ知ラレタル吉田直太郎君ガ「ナツタル氏スタンダート、ザクシヨナリ」其他善良ナル英語字典ヲ涉獵シテ編纂セラレタル文學士高田

早苗先生ノ校閱セラレタル者ニシテ譯字ノ適當ナル發音ノ正確ナル字數ノ饒多ナル印刷ノ鮮明ナル携帶ノ便利ナル而シテ價値ノ低廉ナル世間未ク嘗テ其類例ヲ見サレ新撰ノ良字典ナリ大方ノ諸君幸ヒニ購讀アラソテ冀望ス

英國マーセル著 ● 日本吉田直太郎君譯

◎ 外 國 語 研 究 法

洋裝美本全一冊 定價金四十錢

本書ハ外國語研究ニ關スル一切ノヲ述へ如何ニシテ讀ミ如何ニシテ聞キ如何ニシテ話シ如何ニシテ文ヲ作ルベキヤテ説ク極テ丁寧之ヲ道理ニ正シ實驗ニ徴シ心理ニ基キ先哲ノ經驗ニ証セリ又英語佛語獨語伊太利語西班牙語其他ノ國語ノ性質ヲ述へアラトイ、デモスゼニス、シセロ、ルーソー、ゾオルテヤ、フランクリン、其他諸大家ガ實驗ヨリ述ベタル作文法ヲ掲ケブリユタトク、セミストグルス、カトー、エリザベス、

女王廿ヶ國ノ語ニ通セルアリテ七十ニシテ蘭語ヲ學ベルシヨソソ其他諸大家ノ方
 法ヲ觀セ又今日ノ外國語研究法ノ大ニ誤マレル所以ヲ詳述セリ外國語ノ盛ニ行ハル
 、我今日ニアリナガラ其原則方法ヲ述ベタル書アルナシ獨習書會話篇ノ如キ者大ニ
 行ハル、モ如何ナル者ハ獨習シ得ベキヤ否會話篇ハ利益アルヤ否ヲ知ラス況ンヤ其
 方法ヲヤ今ノ外國語研究法ハ無茶苦茶ト謂フベシ外國語ヲ學ブ者教フル者本書ヲ經
 カハ其勞ハ半ニシテ功ハ倍セン

技師會彌達藏先生譯陸軍算術教官鈴木敬信先生閱

◎突氏幾何學

洋裝全四冊 定價金八十錢

右ハ數學ノ大家突ドハンター氏ノ名著ナルヲ技師會彌達藏先生ノ極メテ精確ニ極メ
 テ丁寧ニ翻譯セル所ニ係ル現ニ東京職工學校教科書ニ採用セラル、ヲ見テモ其尋常

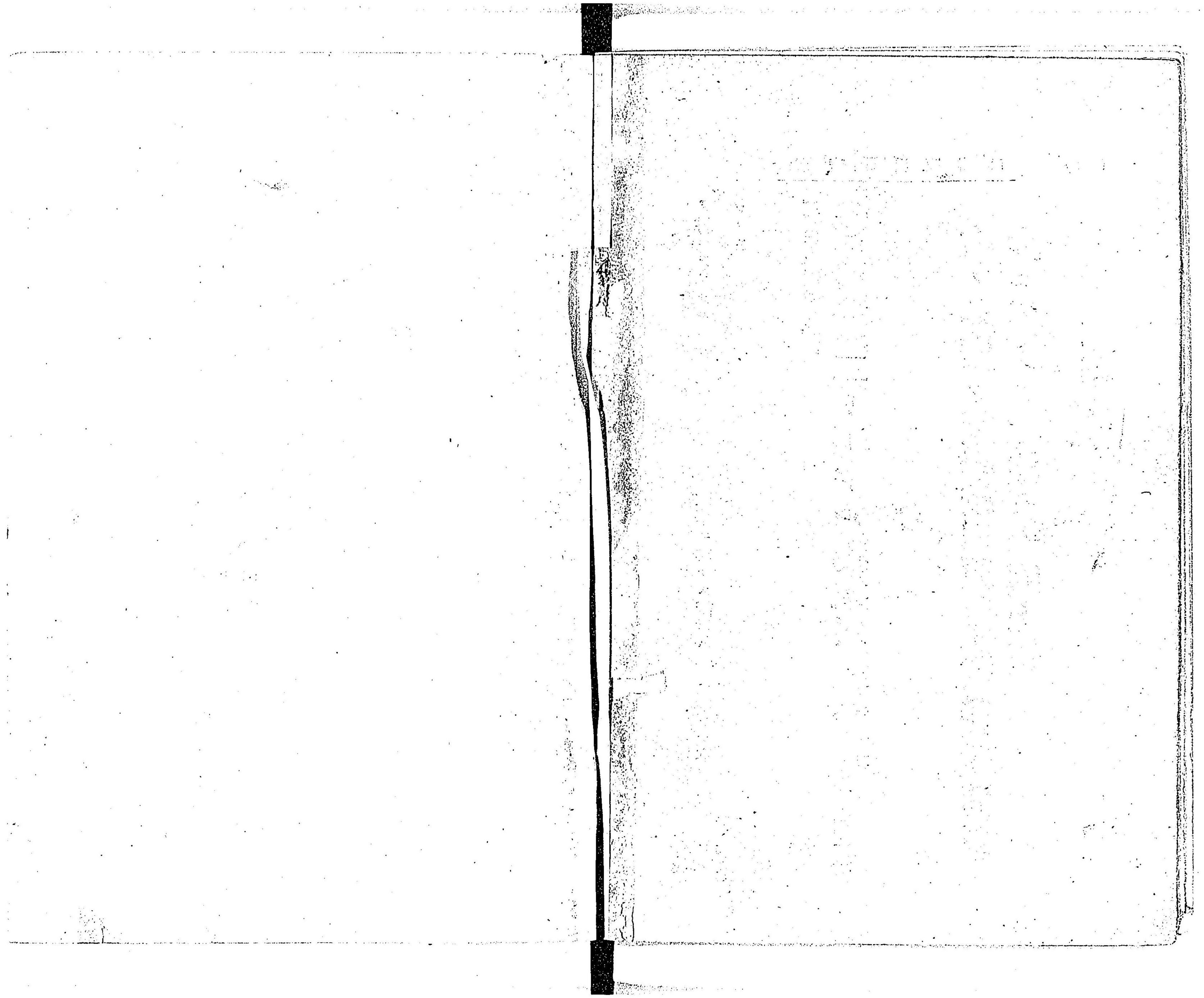
ノ書ニアラサルヲ知ル可シ請フ世ノ數學ニ志サス諸君ハ必ス座右一本ヲ備置セラレ
 ンコトナ

植田榮君插譯

◎スウヰン氏第二リードル獨案内

美本全壹冊定價金四十錢
 郵税不要

右ノ外廣ク諸學校用原書販賣仕候間多
 少ニ係ラス御注文奉願上候



得廣信古印記

千葉縣海上郡西鉦町



及塚区新松七番地

谷野川力之次男

谷野川力之次男
明正世少年五月七日

明正世少年五月

七日

新調子

明正世

谷野善五郎



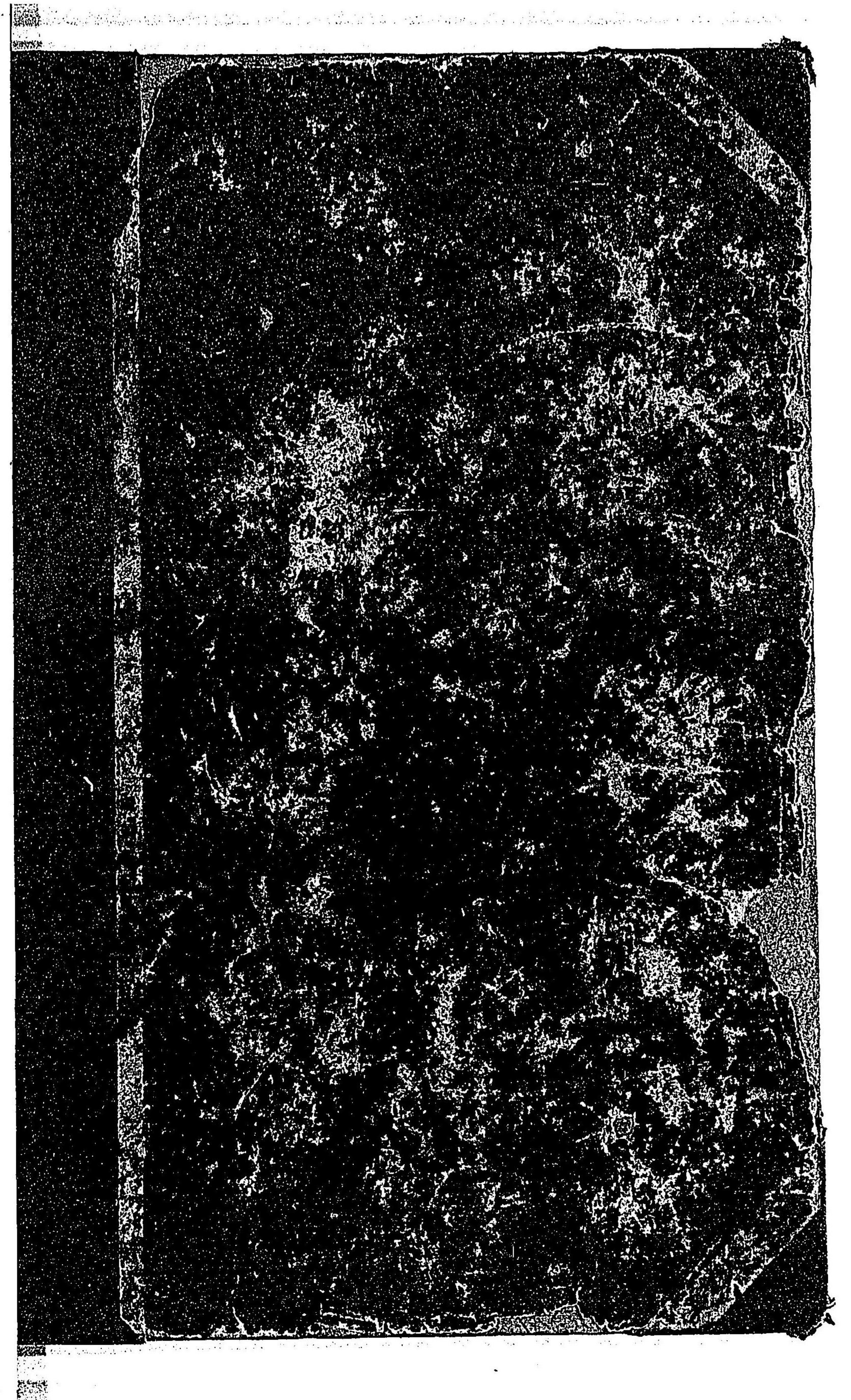
所有

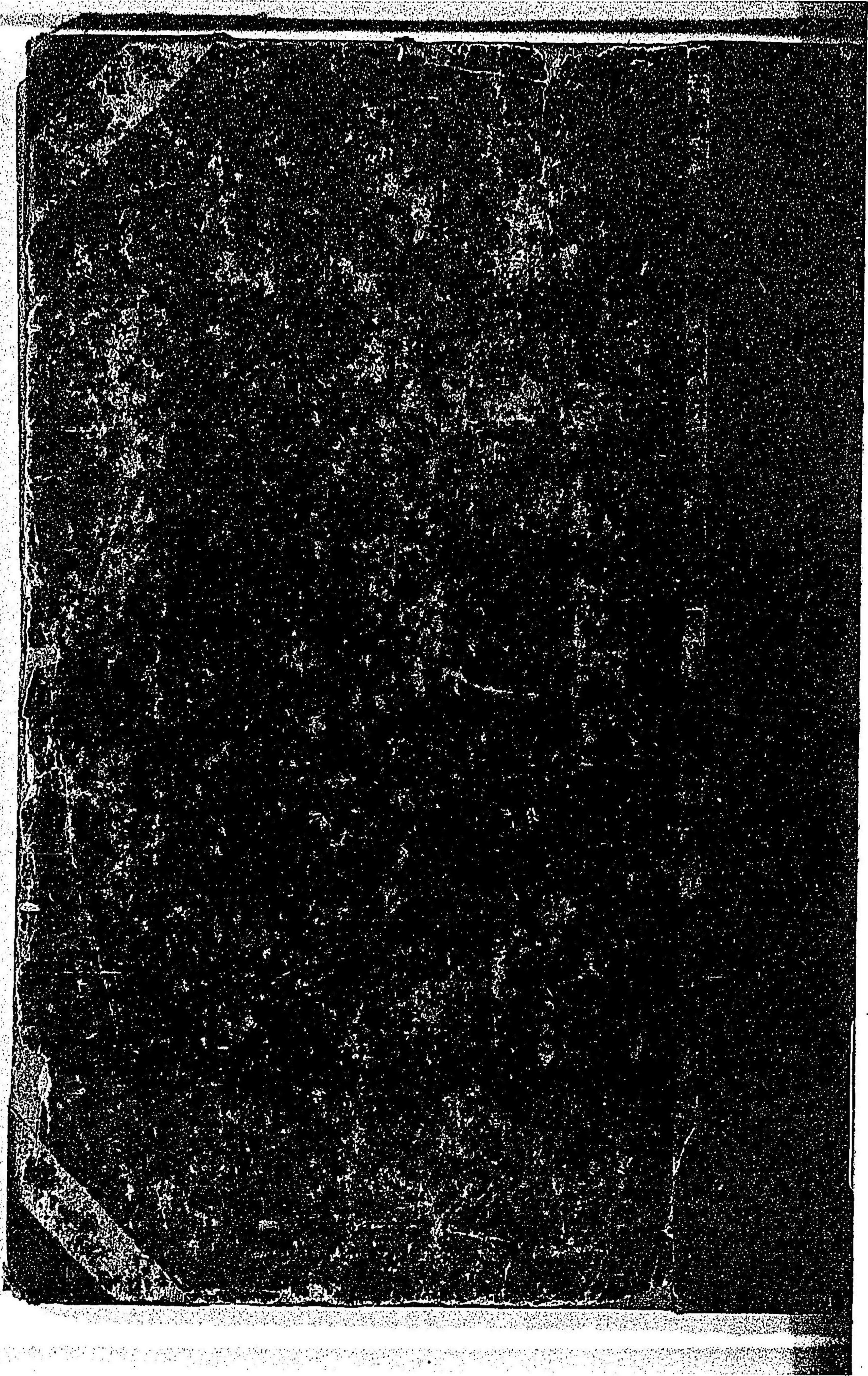
3,510 36 1/2

31-68

明正世

田代





300986-000-2

特71-586

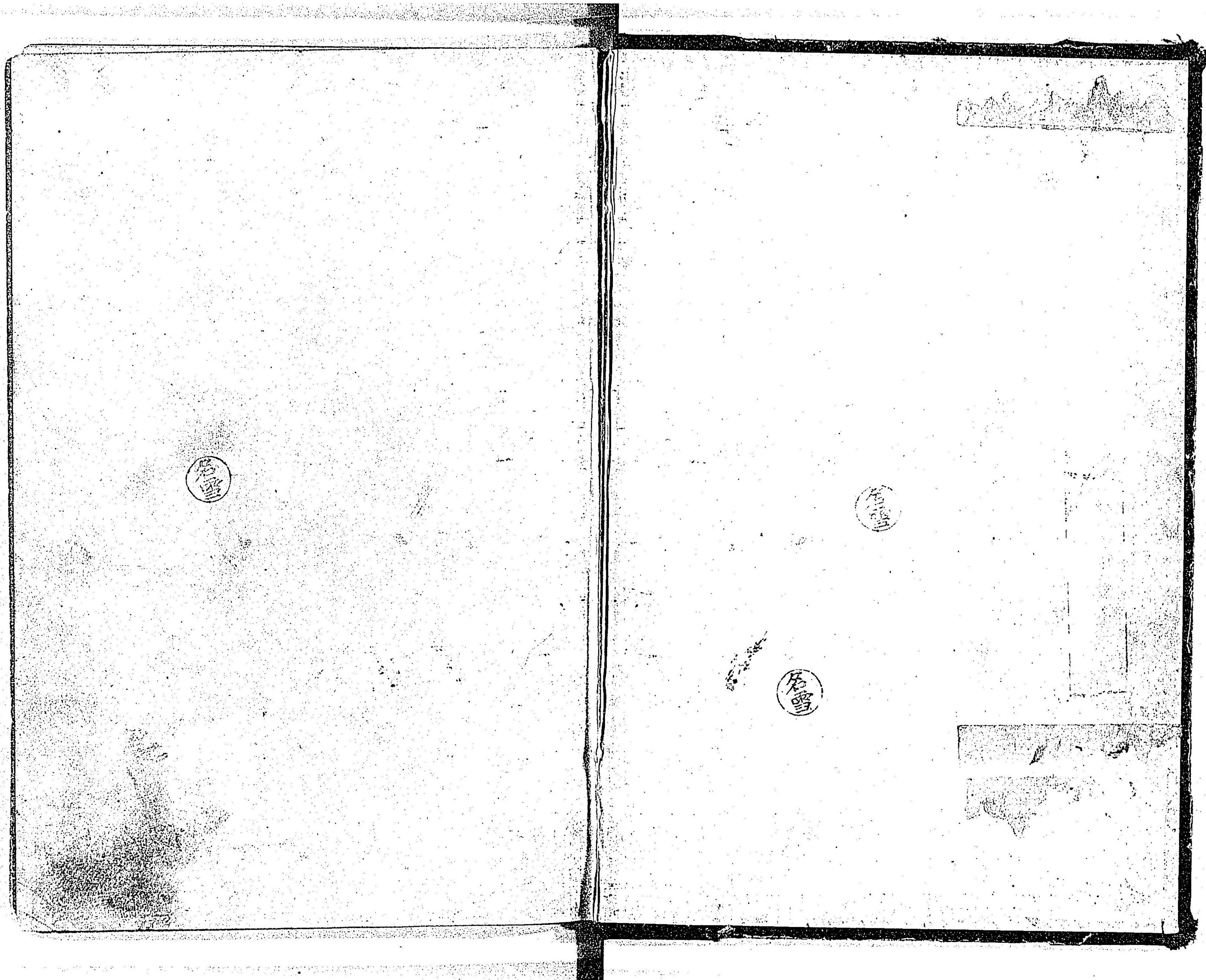
五大國漫遊（伊曼佛英米）

ボスウェル／著

M21.7

ADA-0004





Seal

Seal

Seal

接スルノ思アリ
 後チ十五世紀ニ至リ佛國一般ノ文學ハ始メテ興隆ノ世トナリ詩歌國
 誌ノ外ニ敎文短話技術理學ニ關スル論文及ヒ家事生計ニ係ハル論集
 等現ハル然レモ萬古ニ亘リ滅セサル佛國眞成ノ文學ト稱スル者蓋シ
 十六世紀ニ在リト云フ可シ
 十六世紀ニ至リ古代學術(羅馬希臘ノ)ノ流行及ヒ宗教ノ革命アリテ大
 ニ佛國ノ人心ヲ攪起シ學士輩出シテ國語及ヒ文學ノ隆盛ヲ致セリか
 るバン氏年二十七歳ニシテ羅馬法ヲ編纂セシカ是レ實ニ論理ニ關ス
 ル佛國論文ノ始ニシテ佛國ノ法律ヲ以テ世ニ鳴ルモ基ク所實ニ茲ニ
 外ナラスもんですきゆ氏亦論集アリ自負ノ思想紙外ニ溢ル英國ノベ
 ーコン、おちそん二氏ノ如キハ其體ニ倣ヒシ者ナリらべれし氏ハ佛國
 ノ一大戯作者ナリ其著述ハ能ク佛國ノ情勢ヲ照スノ明鏡ニシテ當代ノ

學術詩歌及ヒ好尚特弊ニ至ル迄歷然反照セサルナシ唯氏ノ章句ニ佛
 文ノ通弊ヲ免レズノ張大ノ跡アルハ深ク惜ムヘシ尋テ傳紀興リ幾ナ
 ラスノ其体格完備セリ佛國ノ翻譯家ハ名聲甚々高キ者ナシ唯タおみ
 よ氏アリおるたーく氏ノ著書ヲ翻譯シテ大ニ聲名ヲ得タリ蓋シ此書
 ヤ希臘羅馬ノ名家三十餘名ノ傳記及ヒ其當代ヲ詳記セシ者ナレハ佛
 國ノカ爲ニ益スル所甚々多シト云フ千五百十三年ヲ以テ生レ同九十
 一年卒ス戯曲ハ亦當時佛人ノ大ニ愛讀スル所ト云ハルベシ初メテ
 近代ノ所謂ル悲曲ヲ編シらるん氏聖書ニ基キテ院本ヲ作り共ニ世人
 ノ好評ヲ博セリ諧曲記者ニハ則チもりる氏アリ今日ニ至リテ猶ホ
 其比ナカラシ
 其他今日ニ至ル迄著述家ノ輩出セル屈指ス可ラス前世紀ニハ即チ蘆
 騷セーちノ徒すてー婦人ノ如キアリ近代ニ至リ批評家ニハばーぶ氏